



学校法人志賀学園
久之浜こども園
令和6年1月31日

暦の上では春ですが、まだしばらく寒い日が続きます。

園庭に出ると風が冷たかったりしますが、そんな中でも、園庭や園舎裏の畑で凧揚げをする元気な子ども達の姿が見られます。この時期になりますと、子ども達が容器に水を張り氷作りが始まります。また、ビオトープにも氷が張り、子ども達は大喜び！霜柱や氷に気づき、子ども達の歓声が聞こえてきて、寒さの中でも園内は活気に満ちています。

今年には2月29日がある「うるう年」です。ほぼ4年に1回オリンピックの年に巡ってきます。4年に1回巡って来る「うるう年」について子ども達に説明したいと思い調べてみました。地球が太陽の周りを一周するのにかかる日数は365日ちょうどではなく365日と約6時間分位なのだそう。1年を365日とすると、この6時間分は年々ずれて行ってしまふことになり実際の季節と暦がずれてしまうため、このずれを修正するため4年に1度2月29日の1日分を追加し1年が366日ある日を設けることにしたのです。ということで、子ども達に説明するには、まず地球が回っていることから教えなければならなくなり、子どもにわかるように話すことの難しさを感じているところです。ただ、わかってもわからなくても、こういうことを話すことが大事だと思います。子どもはどこで何に興味を示すかわからないので、子どもが興味を示しそうな仕掛けをいろいろして、子どもが主体的にとりくめるような環境を整えてあげようと思っています。

2月3日は節分です。節分と言うのは季節を分けるという意味があり、立春、立夏、立秋、立冬、それぞれの前日を節分と言い、本来は一年に4回あるものですが、現在では省略され立春の前日を節分と言っています。旧暦では立春が一年の始まりでその前日の節分が大晦日になりますので、省略されず残ったのかもしれませんが。

節分の起こりは古く、706年、文武天皇の頃に厄病が流行し農作物も不作が続く多数の死者が出ました。そこで天皇は国民の安寧を願い、悪い病気や不作は鬼の仕業として、豆をまいて鬼を追い払う追儺式を行なったのが、豆まきの始まりと言われています。

数え年の分(年齢より一つ多く)、豆を食べると病気をしないとされています。豆には穀物の霊が宿るとも言われており、栄養満点の炒った大豆を食べる習慣になっています。ただ、最近は消費者庁から5歳児以下の子どもには誤嚥のリスクが高いということで注意喚起がなされていますので、お家で豆を食べる場合は十分気をつけてください。

また、イワシの頭と柊の葉を豆がらの枝に刺した物を「ヤイカガシ」と言います。これを入りに口に飾る風習がありますが、これはイワシが臭いので鬼が嫌い、柊はとげがあるので鬼が恐れて家の中に入ってこないようにするためだと言われています。

一年間元気に過ごせるよう、おうちでも豆まきをして楽しんでみましょう。



2月の行事予定

日	曜日	行事内容
1	木	
2	金	豆まき 体育教室(ばら・すみれ・さくら)
3	土	奉仕作業・懇談会(ちゅうりっぷ・たんぽぽ・ばら・さくら) 9:00～ 令和6年度新入園児入園説明会(新入園児及びもも組保護者対象) 10:30～
4	⑩	
5	月	
6	火	英語教室(ばら・すみれ・さくら)
7	水	役員会 10:00～ 身体測定(ばら)
8	木	習字教室(さくら) 身体測定(すみれ)
9	金	体育教室(ばら・すみれ・さくら) 身体測定(さくら)
10	⑪	
11	⑫	建国記念の日
12	⑬	振替休日
13	火	英語教室(ばら・すみれ・さくら)
14	水	
15	木	習字教室(さくら)
16	金	体育教室(ばら・すみれ・さくら)
17	土	
18	⑭	
19	月	身体測定(ちゅうりっぷ・たんぽぽ)
20	火	英語教室(ばら・すみれ・さくら) 身体測定(もも)
21	水	
22	木	ハートフルコンサート写真撮影(もも・ばら・すみれ・さくら)
23	⑮	天皇誕生日
24	土	
25	⑯	
26	月	久一小1年生交流会(さくら)
27	火	ハートフルコンサートリハーサル(もも・ばら・すみれ・さくら) 英語教室(ばら・すみれ・さくら) おたより帳預かり
28	水	お誕生会
29	木	おたより帳預かり

※2月の避難訓練は17:00～を予定しております。日にちについては予告せず、その日の状況を見て実施します。